

原稿作成の手引き

I 原稿作成要領

1. 表題

- 1) 表題は、簡潔明瞭に論文内容を表す
- 2) 長すぎる場合や抽象度が高い場合は副題をつける

2. キーワード

- 1) 論文内容を表す重要な語句（5つ以内）

3. 本文の構成

本文の構成は、原則として以下、1)～8)とする

1) はじめに

研究の社会的背景や歴史的経過、研究に取り組む意義・必要性、動機を明記する。その際、先行文献を検討した旨を明記する

2) 研究目的

この研究で取り組む問題の何を明らかにするかを記載する

3) 研究の方法

どのような手法で研究に取り組んだか、研究対象、研究（調査）期間、研究場所、研究の分析・解析方法を記載する（実践報告の場合も分析の視点、方法を記載）。また、研究で用いる「用語の定義」についても記載することもある

4) 倫理的配慮について

* 大分県看護研究学会原稿提出用チェックリスト（チェックリスト1）を参考に記載する

5) 結果

- (1) 得られた結果（データ、成績等）を明確に整理して記載する
- (2) 客観的事実のみを記載し、研究者自身の考えや解釈は記載しない
- (3) 必要に応じて、明瞭かつ簡潔な図、表、資料、写真等を用いる

6) 考察

研究の分析、得られた結果に基づいた解釈・意味づけ、評価、検討を行う。この研究結果が新たな知見があるか、学問的意味があるか、普遍化できるものがあるか、特殊性のあるものか等を研究目的にそって論理的に一貫性をもって記載する。先行文献を引用して論述する「本研究の限界と課題」についても記載する

7) 結論

論文全体を網羅し、研究結果・考察をもとに目的に従って明らかになったことを簡潔に記述し、飛躍や矛盾がない

8) 引用文献

- (1) 引用文献は引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾と番号をつけ、引用番号順に記載する
- (2) 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする
- (3) 引用文献は次のように記載する。（文献の記載方法：日本看護協会）

① 雑誌掲載論文 著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次）。

②単行本 著者名：表題名，編者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）.

③翻訳書

原著者名：書名（版，発行年，訳者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）.

④電子文献

・著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次）. アクセス年月日，URL.

・発行機関名（調査／発行年次），表題，アクセス年月日，URL.

*厚生労働省、文部科学省等の公的機関から提供される情報（統計、法令等）電子ジャーナルのみを対象とする

(4) 参考文献は記載しない

4. 文章作成の留意点

1) 文章は口語体で書き、できるだけ短く書く。(一文の長さは60字以内)

2) 文章の主題は明瞭に書く

3) 文相互をつなぐ接続詞を適宜使用する

4) 筆者の思いを書くのではなく、事実や根拠に基づいた事柄を述べる

5) 文献からの引用は引用符を使って正確に書く(“.....”)

6) 文の終わりは端的、率直な飾りのない形にする

「例」：であるとはいえない → 「○○ではない」

断定できないことは → 「○○であると推察される」

7) 略語、外来語は不用意に使用しない

「例」：「インフォームド・コンセント(Informed Consent)」 → 「以下I.C.」

8) 用語の共通理解のために一般的な定義にしたがって記述する

II 原稿書式・構成について

1. 原稿の書式設定

1) A4サイズ 横書き (1ページ 45文字×45行に設定) 3枚以内

2) 余白 : 上部20mm、下部20mm、左右15mm

2. 原稿執筆要領

1) 表題 : 1枚目の上部9行、14ポイント、中央揃え

・サブタイトル・キーワード : 9ポイント、中央揃え

・発表者名・共同研究者名・施設名 : 9ポイント、右揃え、発表者名の前に○印を付ける

2) 本文

・10.5ポイント MS明朝全角、英文およびアラビア数字は半角

3. 書き方のポイント

1) 本文の見出し順位について

I II…、 1. 2.、 1) 2) …、 (1) (2) …、 ① ② …、 a b …

2) 記号・符号について

(・) なか点：名詞の並記 ()：注釈を加えるとき
「」：会話、語句の引用 『』：「」の中にさらに語句を引用するとき

3) 薬品名の記載について

- ・一般名で記載。必要に応じて () に商品名を記載

4) 固有名詞や年齢などの記載について

- ・当院・当病棟、イニシャル (K病院・S氏など) 不可→「A病院」「A氏」等A B Cで記入
- ・「84歳女性」は不可 →「80歳代女性」

3) 図、表の挿入

- ・論述の根拠となるデータを厳選し、図・表内の文字、数字は判読可能なものを挿入す
- ・図・表・写真は白黒の写真製版できちんと見えるものか確認する

項目	内容
1. 図・表の記載方法	<ul style="list-style-type: none"> ・図表それぞれに必ずタイトルをつけ、図表番号を記入する ・表タイトルは表の上、図タイトルは図の下につける ・表の各列、図表の座標軸には項目名 (見出し) をつける
2. 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・人や%など、単位をつける ・標本数 (n =) をつける
3. 体裁	<ul style="list-style-type: none"> ・説明が必要な場合は、図表下に注釈をつける ・文字や単位が読み取れ、わかりやすい大きさに作る ・表は見出し行の上下にヨコ罫線を引き、データと区分する ・表はタテ罫線を極力使わず、スペースで項目を区分する
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と一括して作成し、本文中に挿入希望位置を指定する

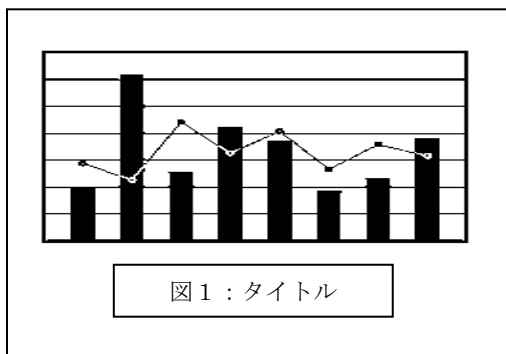


表1：タイトル		
	開始前	開始前
A氏	0.1	
B氏	0.2	
C氏	0.3	

Ⅲ 学会発表について

1. 口演発表

1) 発表用スライド： 10枚程度

静止画のみ。文字を動かすなどアニメーション・動画は禁止

データ・写真画像を用いる場合は、必ず対象者の承諾を得たうえで研究対象者が特定できないように配慮し、プライバシーの保護・人権擁護につとめる

2) 提出期日： 選考結果通知時にお知らせします

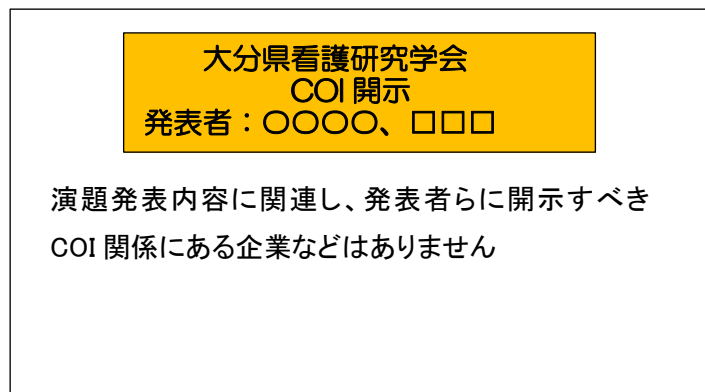
3) 発表時間： 1演題 8分

4) 質疑応答： 群ごとに質問時間を設ける

5) 利益相反： データの作成に際し、発表者および共同研究者の全員について、研究に関する企業、団体等との利益相反状況の申告が必要となる

※利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者に開示していただく必要があります
タイトルスライドに続いて、2枚目に COI 開示スライドを挿入してください

<スライド例>



大分県看護研究学会
COI 開示
発表者：〇〇〇〇、□□□

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき
COI 関係にある企業などはありません

2. 示説発表について

学会開催形式の決定後にお知らせします

Ⅳ 原稿査読後の連絡について

原稿の査読によるコメントや助言は下記メールアドレスから行います

原稿のやり取りが可能なアドレスの準備をお願いします

大分県看護協会 学会事務局

Mail : gakkai-j@oita-kango.com